

知 わたしたちの暮らしと化学

わたしたちは生活の中で、化学物質の性質を利用して作られたいろいろな製品を使っています。化学物質は便利な生活のために欠かせないものですが、上手に付き合わないと人間や動植物に悪い影響をあたえてしまうものもあります。

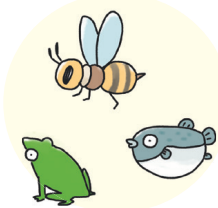
身の回りのものは、みんな化学物質でできている

化学物質には、自然にあるものと、人間が作り出したものがあります。わたしたちは、化学物質のいろいろな性質を利用して、健康で便利な生活をしています。

もともと自然にある化学物質(例)



鉱石など
鉄、アルミニウム、金、銀、銅、水銀、ヒ素、石油など



生き物の毒
ブフォテニン、ヒスタミン、テトロドトキシンなど



体内でつくられるもの
胃酸(塩酸、トリプシン)など

人間が作り出した化学物質(例)

ガソリン・灯油



燃えやすい

のり・接着剤



くっつく

プラスチック



軽くてじょうぶ

甘味料



味がする

香料



においがある

塗料



キズや水から守る

洗剤



汚れを落とす

保存料



くさりにくくする

口紅・ファンデーション



色が付いている

薬



痛みをやわらげる

殺虫剤



害虫にはたらく

農薬



「公害」って何だろう？

「公害」とは、工場で物を作るなど、人間のいろいろな活動によって空気や水や土が汚れてしまい、健康や生活環境に関係する被害が起こることです。有害な化学物質による公害が原因の病気のうち、日本で特に大きな被害を出した右の4つを「四大公害病」といいます。

四大公害病

- ① 水俣病(熊本県水俣市)
- ② 新潟水俣病(新潟県阿賀野川流域)
- ③ イタイイタイ病(富山県神通川流域)
- ④ 四日市ぜんそく(三重県四日市市)